

熊本県工業用水道事業業務状況

熊本県工業用水道事業の令和7年度（2025年度）下半期（令和7年（2025年）10月1日から令和8年（2026年）3月31日まで）における業務状況は、次のとおりである。

1 事業の概況

工業用水道事業においては、有明工業用水道、八代工業用水道及び苓北工業用水道の3つの工業用水道を運営している。

有明工業用水道の令和7年度（2025年度）下半期末時点における受水企業数は13社、累計契約水量は2,687,594立方メートルで、給水能力に対する契約率は43.6パーセントであった。料金収入（消費税及び地方消費税込み。以下同じ。）は110,498,232円で、前年度同期の110,563,286円に対し、99.9パーセントとなった。

八代工業用水道の令和7年度（2025年度）下半期末時点における受水企業数は22社、累計契約水量は2,493,764立方メートルで、前年度同期に比べ、17,290立方メートル減少し、給水能力に対する契約率は50.2パーセントであった。料金収入は88,850,404円で、前年度同期の90,897,729円に対し、97.7パーセントとなった。

苓北工業用水道の令和7年度（2025年度）下半期末時点における受水企業数は2社、累計契約水量は1,284,920立方メートルで、給水能力に対する契約率は98.1パーセントであった。料金収入は63,971,609円で、前年度同期の63,278,213円に対し、101.1パーセントとなった。

なお、有明及び八代工業用水道においては、経営改善策の一環として、令和3年（2021年）4月から20年間、コンセッション（公共施設等運営権）方式により民間事業者が運営を行う官民連携事業を実施している。

コンセッション（公共施設等運営権）方式

利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式で、民間事業者が長期に安定して施設等の運営・維持管理を行うことで、民間の創意工夫を活用し、効率的かつ効果的に事業を実施する方法。

(1) 給水の状況について

有明工業用水道、八代工業用水道及び苓北工業用水道の当期各月の契約水量及び料

金収入等の状況は、次のとおりである。

有明工業用水道

給水能力：33,860 m³/日

契約水量：14,767 m³/日（令和8年（2026年）3月31日現在）

料金：基本使用水量50円/m³、超過使用水量100円/m³

月	受水企業数	契約水量 (m ³ / 月)	料金収入 (円)
10	13	457,777	19,377,737 [13,299,812]
11	13	443,010	18,189,105 [12,516,313]
12	13	457,777	18,667,104 [12,847,365]
1	13	457,777	18,677,180 [12,853,162]
2	13	413,476	16,791,698 [11,564,914]
3	13	457,777	18,795,408 [12,933,523]
計		2,687,594	110,498,232 [76,015,089]

[] はコンセッション方式導入に伴う県の収受額（内数）

八代工業用水道

給水能力：27,300 m³/日

契約水量：13,702 m³/日（令和8年（2026年）3月31日現在）

料金：基本使用水量35円/m³、超過使用水量70円/m³

月	受水企業数	契約水量 (m ³ / 月)	料金収入 (円)
10	22	424,762	15,514,575 [3,399,328]
11	22	411,060	15,003,130 [3,291,823]
12	22	424,762	14,924,128 [3,315,446]
1	22	424,762	14,824,820 [2,959,942]
2	22	383,656	13,642,491 [2,695,725]
3	22	424,762	14,941,260 [2,960,154]
計		2,493,764	88,850,404 [18,622,418]

[] はコンセッション方式導入に伴う県の収受額（内数）

苓北工業用水道

給水能力：7,200 m³/日

契約水量：7,060 m³/日（令和8年（2026年）3月31日現在）

料金：基本使用水量50円/m³、超過使用水量100円/m³

月	受水企業数	契約水量 (m ³ / 月)	料金収入 (円)
10	2	218,860	11,060,901
11	2	211,800	10,841,127
12	2	218,860	10,778,157
1	2	218,860	10,778,157
2	2	197,680	9,735,110
3	2	218,860	10,778,157
計		1,284,920	63,971,609

(2) 修繕及び改良工事等について

当期の主な修繕及び改良工事等は、次のとおりである。

事業名	工 事 名	工事金額 (円、税込)	工 期
有 明	(改良) 有明工業用水道 (菊池地域) 低圧電力引込工事	3,002,870	R7.10.27 ~ R8.1.16
苓 北	(改良) 都呂々ダム堤体内照明及び ケーブル他取替工事	9,545,800	R7.10.24 ~ R8.3.19
苓 北	(改良) 都呂々ダム水象データ提供 整備工事	2,750,000	R7.11.28 ~ R8.2.27

(3) 職員数について

令和7年度 (2025年度) 工業用水道事業の職員数は、次のとおりである。

(令和8年 (2026年) 3月31日現在) (単位 : 人)

区 分			職 員	現業職員	会計年度任用職員	計
有明	本庁	半導体工業用水道整備室	7	0	0	7
八代			0	0	0	0
苓北	都呂々ダム管理事務所		2	1	4	7
計			9	1	4	14

(4) 条例等の制定、改廃について

< 条 例 >

な し

< 管理規程 >

令和7年 (2025年) 9月26日

熊本県企業局会計規程の一部を改正す

令和7年(2025年)10月24日	る規程 (熊本県公営企業管理規程第5号) 熊本県企業局会計規程の一部を改正する規程
令和8年(2026年)1月27日	(熊本県公営企業管理規程第6号) 熊本県企業局会計規程の一部を改正する規程
令和8年(2026年)2月3日	(熊本県公営企業管理規程第1号) 熊本県企業局職員就業規程の一部を改正する規程
令和8年(2026年)3月31日	(熊本県公営企業管理規程第2号) 熊本県行政文書管理規程の一部を改正する規程
令和8年(2026年)3月31日	(熊本県公営企業管理規程第3号) 熊本県災害警戒本部規程の一部を改正する規程 (熊本県公営企業管理規程第4号)

2 経理の状況

令和7年度(2025年度)の経理の状況は、次の合計残高試算表のとおりである。

熊本県工業用水道事業合計残高試算表

令和8年(2026年)3月31日

(単位:円)

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
		営 業 収 益	659,536,041	659,536,041
		営 業 外 収 益	370,624,572	370,624,572
		特 別 利 益	596,000	596,000
1,167,717,249	1,176,645,670	営 業 費 用	8,928,421	
23,735,615	27,559,119	営 業 外 費 用	3,823,504	
14,377,415,182	14,383,942,608	工 業 用 水 道 設 備	6,527,426	
1,704,261,896	1,705,011,617	建 設 仮 勘 定	749,721	
	3,944,331	減 価 償 却 累 計 額	7,551,913,798	7,547,969,467
9,118,381,760	9,407,629,812	無 形 固 定 資 産	289,248,052	
311,871,365	319,620,343	投 資 そ の 他 の 資 産	7,748,978	
1,571,119,120	5,053,787,453	現 金 預 金	3,482,668,333	
176,581,842	549,709,159	未 収 金	373,127,317	
9,409,420	9,409,420	貯 蔵 品		
78,310,000	535,989,244	前 払 金	457,679,244	
	96,593,592	雑 流 動 資 産	96,593,592	
	218,015,903	企 業 債 (固 定)	2,322,765,521	2,104,749,618
	35,186,910	他 会 計 借 入 金 (固 定)	12,623,797,555	12,588,610,645
		退 職 給 付 引 当 金	99,068,835	99,068,835
		修 繕 準 備 引 当 金	278,357,483	278,357,483
		特 別 修 繕 引 当 金	23,890,000	23,890,000
	216,386,395	企 業 債 (流 動)	434,402,298	218,015,903
	566,294,910	他 会 計 借 入 金 (流 動)	601,481,820	35,186,910
	175,006,964	未 払 金	223,580,744	48,573,780
	85,642,682	未 払 費 用	562,121,106	476,478,424
	74,231,089	預 り 金	81,036,296	6,805,207
	398,675,622	前 受 金	408,941,655	10,266,033
	4,127,000	賞 与 引 当 金	8,297,000	4,170,000
	778,000	法 定 福 利 費 引 当 金	1,572,000	794,000
	160,454,530	長 期 前 受 金	13,786,126,058	13,625,671,528
4,828,543,426	4,830,786,913	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	2,243,487	
	19,217,275	運 営 権 者 更 新 投 資	608,389,441	589,172,166
		資 本 金	30,000	30,000
		資 本 剰 余 金	348,810,608	348,810,608
		利 益 剰 余 金 (欠 損 金)	5,671,169,418	5,671,169,418
	19,217,275	工 事 受 託 金	20,356,348	1,139,073
33,367,346,875	40,073,863,836	合 計	40,073,863,836	33,367,346,875

3 令和8年度（2026年度）経営方針

「熊本県企業局経営戦略2020（第5期経営基本計画）」（令和2年（2020年）3月策定、令和8年（2026年）3月改訂）に基づき、計画的かつ効率的な経営の推進を図る。

有明及び八代工業用水道については、令和3年（2021年）4月からコンセッション（公共施設等運営権）方式を導入しており、引き続き民間の技術力や経営ノウハウを活かした更新及び維持管理等の実施により、工業用水の安定供給や需要拡大に取り組んでいく。

また、有明工業用水道の未利用水を活用して、新たに菊池地域に供給する工業用水道の整備を引き続き進める。

4 令和8年度（2026年度）予算の概要

令和8年度（2026年度）予算（消費税及び地方消費税込み）の概要は、次のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

事業収益	1,162,385,000円
（内訳）	
営業収益	763,847,000円
営業外収益	398,538,000円
事業費	1,284,647,000円
（内訳）	
営業費用	1,237,869,000円
営業外費用	36,778,000円
予備費	10,000,000円
差引純損失	122,262,000円

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入	566,640,000円
（内訳）	
企業債	378,000,000円
長期借入金	96,412,000円
補助金	82,851,000円
会計内返還金	7,749,000円
雑収入	1,628,000円

資本的支出	6 2 9 , 1 3 8 , 0 0 0 円
(内訳)	
建設改良費	3 8 8 , 3 7 2 , 0 0 0 円
企業債償還金	2 1 8 , 0 1 7 , 0 0 0 円
長期借入金償還金	7 , 7 4 9 , 0 0 0 円
予備費	1 5 , 0 0 0 , 0 0 0 円